



明治大学 ELM (エルム)

開館記念講演会・記念シンポジウム

主催：明治大学 ELM (法・医・倫理の資料館)

共催：明治大学 明治大学法学部 明治大学法科大学院医事法センター

後援：日本医事法学会 日本生命倫理学会

【開催日時】 2015年6月27日(土) 10:00～17:30

【開催場所】 明治大学駿河台キャンパス グローバルホール

明治大学 ELM とは…医事法と生命倫理に関する国内外の新旧さまざまな資料を取り扱う専門資料館です。

記念講演会

— 法・医・倫理の過去現在未来 —
(10:00～12:00)

第1部 医事法と生命倫理の交錯

— 唄孝一の『ELMの森』を歩く —

甲斐克則

日本医事法学会代表理事 日本生命倫理学会代表理事
文部科学省科学技術・学術審議会生命倫理・安全部会委員
など歴任

略歴

- 1982年 九州大学法学部助手
- 1984年 海上保安大学校専任講師
- 1991年 広島大学法学部助教授
- 1993年 広島大学法学部教授
- 2004年 早稲田大学大学院法務研究科教授
- 2014年 早稲田大学大学院法務研究科・科長

研究分野

刑法・医事法・生命倫理 博士(法学)

著書

- 『医療事故と刑法』[医事刑法研究第5巻] 2012年・成文堂
- 『医事法六法』編著 2010年・信山社

など多数



第2部 ドイツ・日本・アメリカにおける

軍事医学とバイオエシックス

— 戦後70年の節目に、国際的な『倫理・法・医学』の軌跡をたどる —

木村利人

元 日本生命倫理学会・会長/代表理事

など歴任

略歴

1965-69年タイ・チュラロンコン大学講師, 1970-72年ベトナム戦時下のサイゴン大学で研究と教育に従事, 1972-75年スイス・ジュネーブ大学大学院教授, 世界教会協議会(WCC)エキュメニカル研究所副所長, 1975年早大法学部講師, 1978年アメリカ・ハーバード大学研究員, 1980年以降ジョージタウン大学・ケネディ倫理研究所・国際バイオエシックス研究部長及び同大学医学部客員教授など, 約40年にわたり, バイオエシックスのバイオニアとして研究と教育に従事. 2006-2012年恵泉女学園大学・学長, 現在: 東京女子医科大学大学院特任講師

研究分野

生命倫理 博士(人間科学)

著書

- 『いのちを考える』1987年・日本評論社
- 『いのちを語る』(日野原重明先生, アルフォンス・デーケン先生と共著) 2009年・集英社

など多数



記念シンポジウム

— 医薬品の法と倫理 —
(13:30～17:30)

コーディネーター

鈴木利廣

(明治大学法科大学院教授・医事法センター長)

企画趣旨

医薬品に関する法と倫理については、日本ではこれまで体系的に研究されてきたとは言い難い状況です。近年問題とされている臨床研究のあり方や約50年間にわたって論じられたきた薬害訴訟問題だけでなく、医薬品の安全性と有効性等をめぐる諸問題を、医事法学、生命倫理学、薬剤疫学、臨床医学、患者学等々の広い学際的視点に立って、歴史やシステムの全体像をとらえ直してみたいと考えて、本シンポジウムを企画しました。

シンポジスト

※五十音順

栗原千絵子

(臨床評価刊行会, 放射線医学総合研究所主任研究員)

野口隆志

(昭和大学薬学部客員教授, 医学博士)

花井十伍

(薬害被害者団体連絡協議会代表)

水口真寿美

(薬害オンブズパーソン会議事務局長, 弁護士)

八重かおり

(聖路加国際大学看護学部看護統計学准教授, 薬剤師)

米村滋人

(東京大学大学院法学政治学学科准教授, 医師)

※なお、懇親会とELM見学会を以下の要領で同日開催します

懇親会

【開催時間】 18:00～19:30 (参加費無料)

【開催場所】 明治大学駿河台キャンパス グローバルラウンジ

ELM見学会

【開催時間】 12:00～13:30 (入替制)

※お問い合わせ先: 明治大学 ELM

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 研究棟地下1階

TEL 03-3296-4530

FAX 03-3296-4532

E-mail elm@meiji.ac.jp

URL http://www.meiji.ac.jp/hogaku/elm/

キャンパス アクセスマップ

